

沙門空海唐の国にて鬼と宴す（巻ノ一）



[沙門空海唐の国にて鬼と宴す（巻ノ一）_ダウンロード1](#)

著者:夢枕獏

出版者:角川文庫

出版时间:2011-10-25

装帧:文庫

isbn:9784041626160

盟友・橘逸勢らと共に、遣唐使として長安に入った若き僧・空海。密教の真髄を「盗

みにきた」と豪語する空海は、ありあまる才で多くの人を魅了していく。一方長安では、奇怪な事件が続いていた。役人・劉の屋敷に猫の化け物を取り憑き、皇帝の死を予言したという。噂を聞いた空海と逸勢は、劉家を訪れ妖猫と対峙することに。その時から2人は、唐王朝を揺るがす大事件にかかわることになるー!中国伝奇小説の傑作ここに開幕。

作者介绍:

1951年、神奈川県生まれ。東海大学文学部日本文学科卒業。77年「カエルの死」で作家デビュー。89年『上弦の月を喰べる獅子』で日本SF大賞、98年『神々の山嶺』で柴田錬三郎賞を受賞。著書に『陰陽師』『キマイラ』『闇狩り師』『サイコダイバー』など人気シリーズ多数。

目录:

[沙門空海唐の国にて鬼と宴す（巻ノ一） 下载链接1](#)

标签

小说

日本

日语原文

日本文学

推理

2017年已读记录

评论

看完了，有点没劲。

读到40%，弃，没意思……

中文版大概是高中读的，所以凭着仅存的记忆稍微看了下原文。1、2卷的节奏真是感特别厉害，几乎是不费力的看下来了(虽然看到大段汉字还是直接跳去看了中文版)，后两卷涉入主线之后节奏感就差了很多。文眼几乎在空海与逸势的对话中，越往后越乏善可陈，而且开的上帝视角也有些喧宾夺主。其实还是最开始那句话啦，某人能演空海真的很好，可惜是国师拍的。想听他说「経というのは、生きている者のためにある」，可已经没法听到了吧。

第一本和第二本开篇和结尾还行，中间差，综合差
推理小说写到这么无聊的地步，而且还这么长，服气
第三本开始进入故事主线，变得好看一点 第四本结尾，收的有点突兀

[沙門空海唐の国にて鬼と宴す（巻ノ一）_下载链接1_](#)

书评

[沙門空海唐の国にて鬼と宴す（巻ノ一）_下载链接1_](#)